

併売促進も好調のサニパックキャンペーン、4 年目がスタート！ 一人あたりの LINE でのレシート応募回数も平均 6 回を達成

今年はポイント消費型プログラムの採用と
「えらべる Pay®」等の景品拡充で顧客体験をさらに向上

株式会社アイリッジ（本社：東京都港区、代表取締役社長：小田 健太郎、東京証券取引所グロース：3917、以下「アイリッジ」）とアイリッジの連結子会社でマーケティングに関するコミュニケーションデザイン事業を展開する株式会社 Qoil（読み：コイル、本社：東京都港区、代表取締役社長：山下 紘史、以下「Qoil」）は、両社が提供する LINE を活用した販促・顧客育成ツール「LINKFUN」が、4 年連続で日本サニパック株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：井上 充治、以下「サニパック」）に採用され、2025 年 6 月 5 日より「サニパックと暮らそうキャンペーン 2025」が開始されることを発表します。

「LINKFUN」は、株式会社ギフトエ（本社：東京都品川区、代表取締役：太田 睦、鈴木 達哉）がデジタルギフトを活用した法人および自治体向けサービス「giftee for Business」にて展開する、デジタルギフトの即時発行が可能な「giftee API」と 4 月に連携し、さまざまなスマホ決済サービスのポイントからユーザーがポイント内で好きな商品と交換できるデジタルギフト「えらべる Pay®」のリアルタイム発行・配布が可能になりました。本キャンペーンはこちらのギフトを活用した 1 例目の案件となります。

LINKFUN

LINE×レシートで平均応募回数6回達成！
「サニパックと暮らそうキャンペーン2025」スタート

4年目となる今年はポイント消費型プログラムの採用と
「えらべるPay®」対応など景品拡充で顧客体験をさらに向上



「サニパックと暮らそうキャンペーン」のこれまでの取り組み

サニパックは従来ハガキで実施してきた販促キャンペーンを 2022 年より「LINKFUN」でデジタル化し、応募数を大幅に増加させることに成功しました。翌年には、初年度にお客さまから寄せられたご要望をもとにネット通販購入商品への対象拡大を行い、流通チャネルごとの状況分析などに対応。3 年目となる 2024 年には注力商品である消臭ポリ袋「ニオワイナ（niowaina）」の併売を促進するインセンティブ設計を行い、併売応募率 2 割、一人あたりの平均応募回数 6 回と、愛用者の拡大に貢献しました。

今年は「LINKFUN」の新機能を用いて「ポイント消費型プログラムの採用」、家電やデジタルギフトなど「景品の拡充」により顧客体験をさらに向上させ、販促とファンづくりを目指します。

「サニパックと暮らそうキャンペーン 2025」について

「サニパックと暮らそうキャンペーン 2025」は、専用のLINE ミニアプリからサニパックが提供するゴミ袋やポリ袋等の商品バーコードと購入レシートを読み取ることでポイントが貯まり、貯まったポイントに応じて好きな賞品に応募できるキャンペーンです。

昨年まではスタンプカード型でしたが、今年はポイント消費型を採用することで、ご自身で応募タイミングと賞品を選べる機会を増やしました。賞品は有名キャラクターとのオリジナルグッズや家電、「えらべる Pay®」など全 4 コースに拡充し、選ぶ楽しさもアップしています。

今後もファン化の促進や定着化の支援を通じて、サニパックのビジネス成長に貢献してまいります。

実施期間	2025 年 6 月 5 日（木）～2025 年 11 月 30 日（日） ※エントリー期間は 2025 年 12 月 4 日（木）まで
対象商品	ゴミ袋、食品保存袋、レジ袋、ポリ袋、水切り袋など、サニパック全商品 ※消臭ポリ袋「ニオワイナ」シリーズのみ、1 レシートにつき 2 ポイント貯まります ※「ニオワイナ」と「通常ゴミ袋」を同じレシートで併せ買いすると 3 ポイント貯まります ※詳細はキャンペーンサイトからご確認ください
応募方法	●STEP1：対象商品を購入してください。 ●STEP2：サニパック LINE 公式アカウントを友だち追加し、トークルームまたはキャンペーンページのボタンから「ポイントを貯める」をタップしてください。 ●STEP3：購入した商品を「ポイントを貯める」画面で選択し、対象商品を購入したレシートと商品パッケージのバーコードを一緒に撮影してください。予め撮影した場合、フォルダ内の写真を選択してアップロードもできます。 ●STEP4：レシートとバーコードがシステムで判定され、認証されるとポイントが貯まります。 ●STEP5：マイページにて、ポイントの確認と賞品の応募ができます。お好きな賞品を選んで応募してください。 ※詳細はキャンペーンサイトからご確認ください
URL	https://www.sanipak.jp/line_cp25.html

日本サニパック株式会社について (<https://www.sanipak.co.jp/>)

所在地：東京都渋谷区幡ヶ谷一丁目 25 番 5 号

代表者：代表取締役社長 井上 充治

設立：1970 年

事業内容：ポリエチレン製ゴミ袋、食品保存袋、水切り袋、食品シートなどの製造、及び販売

株主：伊藤忠商事株式会社 100%

LINKFUN について (<https://www.qoil.co.jp/linkfun/>)

「LINKFUN」とは、企業とユーザーが LINE ミニアプリ上で繋がり、オンライン・オフライン問わずキャンペーンや継続的なロイヤルティプログラムをカンタンに行え、ユーザー分析も出来る販促・顧客育成ツールです。販促視点ではマストバイ型キャンペーンによる売上アップやデータによる効果測定・流通商談機会創出、LINE

ミニアプリによるキャンペーン DX 等を、CRM 視点ではファン化の促進や行動データの収集・分析による顧客の見える化および顧客体験の向上などを実現します。

・主な機能：マストバイキャンペーン、スタンプカードキャンペーン、インスタントウィン、QR コード読取りでポイント付与、コンテンツクリックでポイント付与、LINE メッセージのセグメント配信

・オプション機能：アンケートやクイズに答えてポイント付与、クチコミ投稿でポイント付与、ポイント管理機能

LINEで始めるファン作り！販促と顧客育成を手軽に実現



販促担当者様



LINEを活用し、オンライン・オフラインを問わないマストバイキャンペーンが手軽に実施出来る！



商品売上をあげたい！

01

マストバイ型レシートキャンペーンで売上アップにつながる！



店頭配荷を増やしたい！

02

レシート分析レポートで流通商談できる！



キャンペーンが成果に繋がっているのか分からない

03

得られたデータを元に効果測定ができる！



キャンペーン業務を効率化したい！

04

LINEミニアプリでキャンペーンDXを実現！

CRM担当者様



LINE上でロイヤリティプログラムを始めることが出来、長期的なファン育成を実現！



顧客の離反を防ぎたい。リピーター化したい。

05

ロイヤリティ“ストック”プログラムでファン化を促進！



顧客理解を深めたい。顧客像を明確化したい。

06

レシート分析レポートで流通商談できる！



データ不足でデータの利活用が出来ていない

07

レシートデータや顧客の行動データを蓄積・分析できる！



人材/スキル不足でデータの利活用が出来ていない

08

Qoilがデータの収集・分析から伴走支援します！

株式会社 Qoil (<https://www.qoil.co.jp/>)

その意思に、火を灯す。Marketing & Creative Company

わたしたち Qoil は、考える、つくる、実施する。コミュニケーションの全フェーズで伴走できるマーケティングパートナーです。ロジックとアイデア、そしてクリエイティブを化学反応させることで、社会や企業のボトルネックを紐解き、戦略策定から企画立案・実行・改善まで支援し、ビジネスゴールへと導きます。オフラインからオンラインまで、双方の利点を活かし融合させた最適なコミュニケーションを強みとしています。

※株式会社デジタルガレージ マーケティングテクノロジーセグメント ビジネスデザインカンパニーを前身とし、会社分割により 2018 年 6 月に株式会社 DG マーケティングデザインとして新設、2021 年 4 月、株式会社 Qoil へ社名変更。2023 年 3 月、アイリッジ 100%子会社化。

株式会社アイリッジ (<https://iridge.jp/>)

株式会社アイリッジは、企業のアプリビジネス支援とビジネスプロデュース支援を軸に、リテールテック、フィンテック、MaaS、業務支援等、幅広い領域で DX を支援しています。

アプリビジネス支援では OMO*アプリの企画・開発における業界トップクラスの実績があり、手がけたアプリの月間アクティブユーザー数は国内最大級の 1 億超。開発から機能拡張、マーケティング施策まで行えるアプリビジネスプラットフォーム「APPBOX」が主力プロダクトです。

*Online Merges with Offline：オンラインとオフラインを統合したマーケティング

ビジネスプロデュース支援では、アプリに限定しない、コミュニケーションデザインの戦略立案からデジタルとリアルを統合した施策の企画・実行までを支援可能。グループ会社の Qoil と連携し、プロデューサーとプランナー、クリエイティブディレクター等から成るチームで、“点”の相談を“面”の課題解決に導く独自の価値提供を行います。総合電機メーカーや金融サービス事業者、電気通信事業者等、業界トップ企業の幅広い実績を持ちます。

※記載されている各社の会社名、サービス名、商品名等は、各社の登録商標または商標です。